

# YOKOSUKA

## LIFE PLANNER TSUSHIN



### NEWS

日本初「病児・病後児保育施設のスマホ予約」  
スタート!

2000年に約43万人だった横須賀市の人口は、2020年に約39万人弱に。2060年には約23万人まで減少すると予測されています。少子高齢化による社会保障費の増加と税収の減少。そして新型コロナウイルスの影響により市の経済は大きな打撃を受けています。

私たちはこの現実を乗り越えなければなりません。どんな状況でも皆様が抱える「不安」「不満」「不足」「不便」など様々な「不」を解消することが、行政の存在意義の一つです。そのために横須賀は、今こそ抜本的に変わる必要があります。キーワードは「デジタル化」です。すべての人のすべての活動の中心にデジタルが組み込まれた社会を創造すること。そうすれば私たちの抱える課題は改善し、将来への希望を生み出すことが出来ると思っています。

昨年、携帯電話会社の方々と「だれでもITプロジェクト」という勉強会をスタートしました。参加者は5歳のお子さんから94歳の大先輩まで。「情報格差の解消」を目的に、スマホの使い方やアプリを学んでいます。どのプロセスでつまづくのか。どうすれば楽しみながら活用できるのか。ITスキルが身に付くとどんな変化が生まれるのか。皆様と一緒に学ぶことで現実的な課題や改善策が見えてきます。引き続きこの活動を進めながら、官民連携による情報格差の解消と、デジタルを活用した希望の創造に尽力していきます。

新型コロナウイルスは、東京一極集中の構図を変えつつあります。どこでも仕事が出来るのであれば、より環境の良いところで暮らしたいという人が増えています。東京のような刺激はありませんが、横須賀には癒しと暮らしやすさがあります。都会にはない自然の恵みを生かしながらも退屈にならない、新しい横須賀をデザインしていきましょう。様々な街の価値を高めていきましょう。横須賀には、国際的な情報発信地Yokosuka Cityになる可能性があります。オンライン・オフライン問わず、市外にも足を延ばし、色々な縁を築き、新たな価値を横須賀に持ち帰れるように「よこすかライフプランナー」として動き回ります。



## TOP NEWS

# 日本初 「病児・病後児保育施設のスマホ予約」 スタート!

子どもを安心して生み育てる社会のために。  
日本初の取り組みが横須賀からはじまります。

こどもの急病時、治療に奔走しながら仕事を調整するのは本当に大変なこと。職場でも誰かが仕事の穴埋めをするなど、誰も悪くないのに皆がしんどい思いをします。「病児・病後児保育」をご存知ですか?ナースが常駐し、病児・病後児を預かってくれる安心の施設です。現在はうわまち病院内の一ヶ所ですが、横須賀市民病院と、2022年4月に開園する中央こども園(仮称)にも併設される予定です。

認知度の低さや、予約が業務時間内の電話に限定されていること、受付に手間がかかることもあり現在の利用率は20%ほど。そこで横須賀市はCI Inc.さんの「あずかるこちゃん」を導入。スマホのLINEを使って、業務時間に限らず24時間いつでも空き状況の確認・予約・キャンセルができます。事前に病状も入力できるので予約時のストレスを大きく解消し、安心して子育てをしながら働くことの出来る環境が整備されます。2月からサービス開始です。あずかるこちゃんの自治体への導入は日本初。東京大学との共同研究も進められます。



リンクはこちら

## 2021年の横須賀市TOPIX(予定)

画像はイメージです

**3月** 情報活用能力の育成やICT(情報通信技術)を活用した学習活動の充実を目指し、小中学校の児童生徒に一人一台のChromebook(養護学校のみiPad)を支給し、GIGAスクールサポーターを各校に配置します。当面は校内のみの利用とし、家庭学習での利用についても今後検討されます。

**4月** 歴史遺産や観光スポットを巡る拠点となる「よこすか近代遺産ミュージアム ティポティエ邸」がヴェルニー公園内にオープンします。様々な資料や観光案内に加え、シアタールームや最新のデジタル系コンテンツも充実しています。外観は東日本最古の洋風建築物と言われたティポティエ邸のイメージを再現し、実際に使われていた建築部材を一部使用して建てられます。



**6月** 横須賀市長選挙(任期4年)が行われます。

**7月** 横須賀市-北九州市(新門司港)のフェリー定期航路がスタートします。週6便運航。23:45に横須賀港を出発し、翌日21:00に北九州に到着。逆ルートもほぼ同じ時間帯のダイヤになります。新たな人の行き来と物流が活性化することで横須賀の経済発展が期待されます。

**8月** 旧平作小学校敷地に給食センターが完成し、市内中学校23校に給食を提供できるようになります。夏休み明けから開始予定。



**12月** 旧三笠駐車場(小川町さいか屋パーキング隣)に新しいホテル(地上14階建て155室)が開業します。宿泊場所が少ないと言われてきた横須賀の活性化に向けて期待が広がります。



## 横須賀の本当の 魅力は何か？

「明日の広告」や「ファンベース」の著者でもある「さとなお」こと佐藤尚之氏に「横須賀におけるファンベース」というテーマで面談の機会を頂きました。横須賀の魅力を核に定住を促進するヒントをいただきました。

## 市内中学校の 英語授業がすごかった

常葉中学校の英語授業を視察させて頂きました。99%英語で進行され、生徒が楽しみながらコミュニケーションをしていました。楽しく飽きない授業を作る先生の工夫に感動。

3月から生徒児童に一人一台PCが支給される環境が整います。良い授業を皆がオンラインで共有出来る仕組み作りにつなぐヒントを頂き、今後も推進していきます。



歴代校長の堀越先生  
視察のご縁を有難うございました

## YouTube版 「よこすかライフプランナー通信」 発信中。 チャンネル登録をお願いします！

横須賀には素晴らしい魅力があります。それを内外に伝える広報の提案をするために自分自身もメディアとして情報発信力を高めていきます。



子育てパパママ必見  
病児保育予約システム  
「あずかるこちゃん」について



「だれでもITプロジェクト」  
で実際に使った  
非常に便利なスマホの使い方



日本一の美術部  
「横須賀市立総合高校美術部」  
高野先生による  
「アートの学び方」



横須賀ゆかりのアニメ  
「ハイスクール・フリート」  
について



日本最大級の審査制写真投稿  
サイト「東京カメラ部」さんとの  
横須賀フォトコンテスト2020  
について



横須賀市公式ライン  
「設定の仕方と使い方」  
について

## すぐに動きます。

日常にお感じになっているご不便や違和感などを、何でもお寄せください。一つ一つの積み重ねが、横須賀を住みやすいまちにしていきます。



踏切の近くの草が伸びていて、脇道からの車が見えずヒヤリとしたというお声を多数いただき、草を刈る手配をしました。視界がクリアになりました。



カーブミラーの位置が見えにくいというお声をいただき、位置が調整されました。危険の解消につながりました。



道路の凹みやひび割れなどについて多くの方からお声をいただき、改善がされました。

## 会派の活動

様々な研究機関や民間企業の視察から具体的な連携により、研究機関と教育が繋がった実例や議会での政策提案が生まれています。デジタル化社会への転換には産官学連携が必須です。特にコロナ禍においては国・県との連携の必要性をより強く感じています。よこすか自民党のHPも是非ご覧ください。



## 新型コロナウイルスに関する最新情報

### 検査体制の拡充

横須賀共済病院敷地内に横須賀第2PCRセンターを新設。土日祝日を問わず検査できます。また、新型コロナとインフルエンザを同時に検査できる抗原検査キットを市内医療機関に配布しました。感染拡大防止には初動が大切です。異変や不安を感じたらまずは横須賀市のHPをご覧ください。



### 支援策について

個人・事業者向けの経済支援メニューや連絡先などは、横須賀市HPをご覧ください。



### おすすめ公式LINE

#### 横須賀市公式ライン

防災無線の確認、公共施設の予約から、ごみの分別方法など。最新情報が自動的に手に入ります。友だち追加画面で「@yokosuka\_official」をID検索してください。

#### 神奈川県LINE公式アカウント 新型コロナ対策パーソナルサポート

体調に不安を感じた時など、体調や生活環境に合わせて適切な情報を得られます。検索画面で「新型コロナ対策サポート」と入力してください。

心がキツくなったら「横須賀こころの電話」へ 046-830-5407

平日:16時～23時 / 土日祝:9時～23時 / 毎月第2水曜日:16時～翌朝6時



ウェブサイト・SNS・YouTubeもぜひ見てください <https://yokosuka-yojiro.jp/>

田中洋次郎事務所 〒239-0833 横須賀市ハイランド4-27-5 Tel/Fax 046-849-5633

 <https://twitter.com/yokosukayojiro?lang=ja>  <https://www.facebook.com/yojiro.tanaka.3>

今まさに、人々の価値観が変わろうとしています。

社会が変わろうとしています。

大切なのは、この変化にいち早く対応すること。

固定概念を捨て、新たな目線でポストコロナを見据えたまちづくりを始めれば、  
よこすかは変われます。

教育で、医療で、このまちの可能性を広げることができます。

「ヨコスカ最高!」と、住む人が思えるまちへ。

住宅メーカーと生命保険会社でたくさんの人生と向き合ってきた経験を生かし、

「よこすかライフプランナー」として、  
地元横須賀のまちづくりに尽くしていきます。

## 田中洋次郎

横須賀市議会議員 粟田小学校入学・関東学院六浦小中高・関東学院大学卒業

住宅メーカー・生命保険会社勤務／横須賀青年八日会会長歴任／自由民主党

令和2年度 生活環境常任委員長・議会運営委員・議会ICT化運営協議会委員

犯罪被害者等基本条例検討協議会委員

ご質問・ご相談はお気軽に [yokosukalifeplanner@gmail.com](mailto:yokosukalifeplanner@gmail.com)

撮影協力：横須賀美術館